

令和5年度
全国学力・学習状況調査
指導方法等の改善計画

呉市立白岳中学校
(白岳中学校区)

全国平均値との差（英語については、「話すこと」調査を除く）

	国語	数学	英語
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+5.0	+5.0	
令和8年度	—	—	—
令和7年度	—	—	—
令和6年度	—	—	—
令和5年度	+1.2	-1.0	-0.6
令和4年度	+4.0	+6.0	—

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

国語 本校 71% 全国 69.8% 県 70% 話すこと・聞くこと 書くこと 読むこと 言葉の特徴や使い方 情報の扱い方 我が国の言語文化	重点課題	◎読み手の立場に立って、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えることができる。 ◇文章を読んで理解したことなどを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりする。
	改善の方策	◎読み手からの助言を踏まえ、自分の文章の推敲を丁寧に行い、根拠を明確にして書く活動を充実する。 ◇文章を読んで得た情報や自分の考えを、図や絵、記号などを用いて整理させ可視化し情報と情報との関係の様々な表し方の定着を図る。 他教科や総合的な学習の時間において、書く活動を積極的に取り入れる。
	検証	◎全国学力（設問3四）の類似問題（第3学年、2月）を実施し、検証する（目標値：60%） ◇文章を読んで整理する問題（全学年、2月）を実施し、検証する。（目標値：70%） 実施後の数値は81%であった。
数学 本校 50% 全国 51% 県 49% 数と式 図形 関数 データの活用 数と式	重点課題	◎筋道を立てて考え、事柄が成り立つ理由を説明することができる。 ◇特に図形やデータの活用の領域の学習の基礎的な学習内容の定着に課題がある。
	改善の方策	◎事柄が成り立つ理由を、図や数式を用いて説明する活動を積極的に取り入れる。 ◇特に図形やデータの活用の領域の学習では、1、2年生の学習内容から確認し、基礎を振り返ることを行ってから、3年生の学習と関連付けながら学習指導を実施する。 国語科・社会科・理科などの他教科における グラフを活用した学習と関連させ、様々な場面で、図形やデータの活用の力を付けさせる。
	検証	◎全国学力（設問9（1））の類似問題（第3学年、2月）を実施し、検証する。（目標値：60%） ◇図形・グラフの活用問題（全学年、2月）を実施し、検証する。（目標値：60%） 実施後の数値は62%であった。
英語 本校 45% 全国 45.6% 県 43% 聞くこと 読むこと 話すこと 書くこと 聞くこと	重点課題	◎資料を読み取り、情報を伝えたり考えや意図を伝えたりすることができる。 ◇文と文との関係を正確に読み取ることができるようにする。
	改善の方策	◎グラフ問題や社会的な問題も含め、資料を読み取る活動を増やす。 ◇接続語や熟語も含め、本文の流れやよく出題されるパターンの問題も練習するようにする。その際に、英検 IBA の結果や、スタディギアなどの ICT ツールも活用し、反復学習ができるよう工夫を行う。 古文と英語による 教科横断型授業を実施し、機械的な句法や文法の暗記ではなく、文と文のつながりを意識した学習を計画する。
	検証	◎全国学力（設問7（1））の類似問題（第3学年、2月）を実施し、検証する。（目標値：60%） ◇資料を読み取るテスト問題（全学年、2月）を実施し、検証する。（目標値：60%） 実施後の数値は70%であった。

【来年度に向けて】

各教科や総合的な学習の時間において、今回課題にあがった書く活動や、図やデータを活用する活動を積極的に取り入れた指導計画を作成していく。また、ICT ツールを活用し、授業だけでなく家庭学習等において、個に応じた基礎基本の定着も推進していきたい。